



Kuehne + Nagel VGM Portal



SOLAS条約の改正に伴うVGM提出オンラインツール

2016年7月1日発行のSOLAS条約（海上人命安全条約）に基づき国際海上輸出コンテナ貨物総重量確定方法（VGM: Verified Gross Mass）が改正されます。これに伴い、キューネ・アンド・ナーゲルでは新制度に基づくコンテナ総重量提出のためのシームレスなオンラインツールを開発いたしました。

キューネ・アンド・ナーゲルのVGM Portalを使用すれば、荷送人は必要なVGM情報を簡単にご提出頂けるとともに、貨物の必要なデータの記録を残せます。当社の使命は、全てのお客様の貨物が遅滞なく確実に出荷される事です。

Kuehne + Nagel VGM Portal - モバイルアプリ画面

ポータルのご利用方法

貨物をブッキング後に送付されるVGM Application Formに表示されたモバイル機器用のQRコード、もしくはPC用の専用URLを経由してVGM Portalに簡単にアクセスできます。

Internal system flagsによって、キューネ・アンド・ナーゲルはお客様のVGM情報をモニタリングしながら、船会社と連携して貨物が予定本船に船積みされるように管理します。

VGMハンドリングフィー

本サービスにおいては、VGM情報を管理およびモニタリングするためのポータル運営および関連作業の発生にともない追加料金が発生します。

VGM提出にあたっては、**コンテナ一本あたりUS\$12.75**をご請求させていただきます。もしVGMデータをポータル上でなくマニュアルでご提出いただいた場合は、別途追加料金が発生する場合がございます。

このハンドリングフィーには、VGMデータの船会社への送信ミスやエラーに起因する船積み遅延の補償（デマレージ、再計量、再船積み手配など）が含まれます。ただし、荷送人自身による故意または重大な過失が原因で発生したものについては対象となりません。補償金額はシippメントあたり最大でUS\$1,500となります。*

VGMに必要な情報とは

キューネ・アンド・ナーゲルとして、国際的な取り決めのもとでコンテナを滞りなく予定通りに出荷するためには、以下の情報が必要となります：

- **VGMコンテナ貨物総重量**（貨物重量、荷積み資材/パレット/スキッド、荷敷き、固定資材、コンテナ重量）
- **署名**（EDIのためのブロック英字名）荷送人および企業情報
- **補足情報** その他関係官庁からの要求により必要な情報

重量を確定していない貨物に関してはブッキングをお引き受け出来かねます。荷送人は改定SOLAS条約に則った手順で量り、確定された正確な重量を記載する必要があります。現在二つの記載方法が許可されています：(1) 貨物の入ったコンテナの総重量を適切な計量器で計測する方法 (2) 適切な計量器で個々の貨物、梱包材等を計測し、それらと空のコンテナ重量を足し合わせる事により確定する方法。注意点：記載された重量についての責任は荷送人に属します。「荷送人」とは、船会社と海上運送契約を締結した荷主として（B/L: Bill of Lading）に記載される人物です。

*キューネ・アンド・ナーゲルは事前の予告なく補償金額を変更する権利を有します。

*今後のマーケット状況によって本プロセスに変更が発生する可能性があります。

最新の情報はこちらをご覧ください：http://jp.kuehne-nagel.com/ja_jp/seafreight-jp/solasimo-vgm/